



AP-RX651-0A

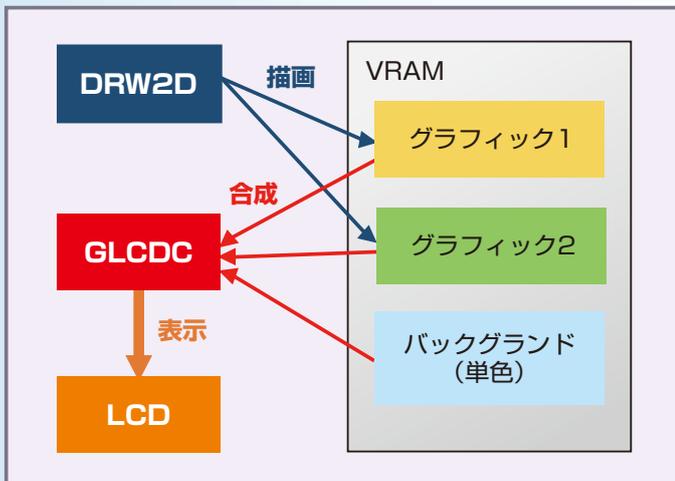
RXを利用したローコストGUIの開発

RX内蔵グラフィックコントローラによるLCD表示



AP-RX651-0A

システムクロック	: 最大120MHz
周辺クロック	: 最大120/60MHz
外部バスクロック	: 最大60MHz
内蔵FlashROM	: 2MByte
内蔵RAM	: 640KByte
SDRAM	: 16MByte
2D描画エンジン	: DRW2D
LCD I/F	: GLCDC
	タッチパネル対応



DRW2D

CPU内蔵の2D描画エンジン

- ・ライン、円、ポリゴンなどのベクタ描画
- ・コピー、回転、スケーリングなどのBitBLT操作

GLCDC

CPU内蔵の多機能グラフィックLCDコントローラ

- ・3面の重ね合わせ機能
 - ・32bpp、16bppデータフォーマットに対応※ (ARGB8888、RGB888、RGB565など)
 - ・8Bit、4Bit、1BitのCLUTに対応
- ※ AP-RX651-0AのLCD I/Fは、RGB565のみ対応

GEAL2との組み合わせで、簡単にGUI開発がおこなえます。



▶ GEAL2でのUI開発の流れ

GEAL2なら、PC上でデバッグまで進められます

STEP1 フォント・ビットマップ等のリソースを登録

STEP2 GEAL Editorで画面デザイン

STEP3 Windows®上でデバッグ

STEP4 エクスポートデータ生成 (C言語ソースコード)

STEP5 ユーザコードの追加

STEP6 ターゲットに組み込み動作確認

完成